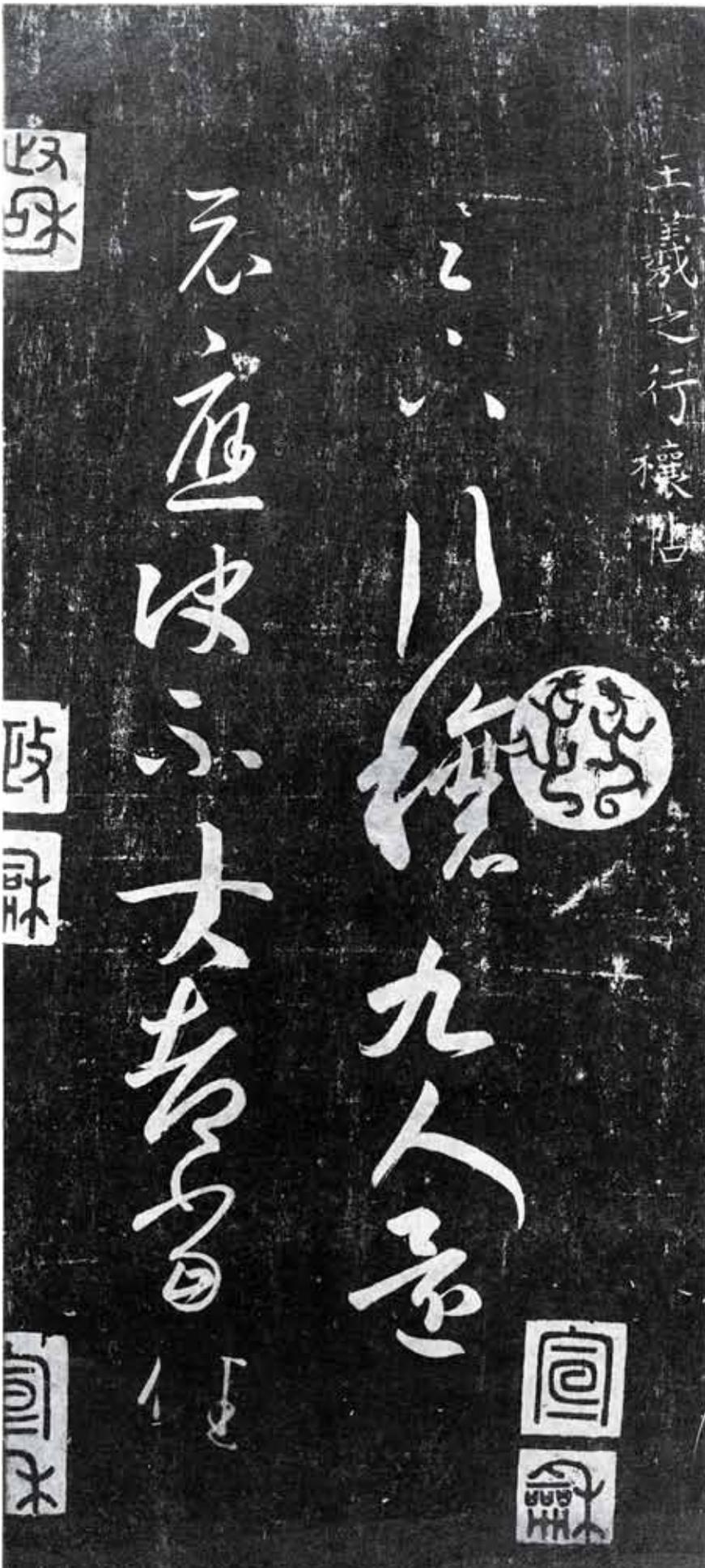


# 書之道

No.485  
令和3年 1月号  
・行穰帖  
・初月帖  
・思想帖

行穰帖 王羲之



初月帖 王羲之

初月十二日山陰王羲之

之叔 世之 在氏 未信

以世 人亦 稱 建信 可

之 决 里 得 十月 十六 日

之 决 里 得 十月 十六 日

之 决 里 得 十月 十六 日



王羲之の「羲」について

寒切帖	初月帖	初月帖
5 	3 	1 
6 	4 	2 



イ

ロ

5・6は有名な「羲」の草書体です。  
初月帖の3と4は原本に見られる字形です。この3と4を合わせて考えてみるといいでしょう。但3は1のように「僧權」の一部分と見ることが出来ます。これをとりのぞくと2の字形になります。2をイのように4をロのように書いてみました。  
(大琳)

△雙鉤填墨▽

王羲之の真蹟が存在して  
いた初唐の時代、太宗が  
奨励する中、人々はいろ  
いろな方法で王羲之の書  
の再生に挑みました。

①「喪乱帖」はその一  
つ「雙鉤填墨」(そうこう  
てんぼく)の方法で作  
られたものです。写真印  
刷がなかった時代に写真  
のよくな再現。人々は喚  
声をあげたに違いありま  
せん。今日はその雙鉤填  
墨の実演です。

②は雙鉤填墨の作業過  
程です。まず、喪乱帖①  
の中の「心(イ)」  
の文字の上に透き通って  
見える薄紙をおきま  
す。(ロ)のように紙が  
上にあるために文字は少  
しかすんで見えますが、  
正確に目で線を捕らえな  
ければなりません。

▽寧に、かつ思い切る

といた矛盾する作業と  
なります。文字の線から  
外に筆がはみ出ると形が  
違ってくる。二注意く  
ださい。(ニ)は線の縁  
取り作業の終了です。形  
の善しあしをこの段階で  
決めます。悪かったらや  
り直します。よかつたら  
次に進みます。(ホ)は

線で囲まれた文字の部分  
を墨で塗る作業です。墨  
が線からはみ出ないよう  
に塗ってください。(ハ)  
は出来上がりです。  
「心」の文字の雙鉤填  
墨はどうでしたか。ぜひ  
あなたも②(イ)の「心」  
の文字を用いて雙鉤填墨  
をやってみませんか。

③の矢印の部分を見て  
いると塗ったことがよく  
分かりますが、気の遠く  
なるような作業です。  
この作業で生まれた見  
事な王羲之の手紙「喪乱  
帖」に晋の時代の肉筆文  
書などの筆法を加え、唐

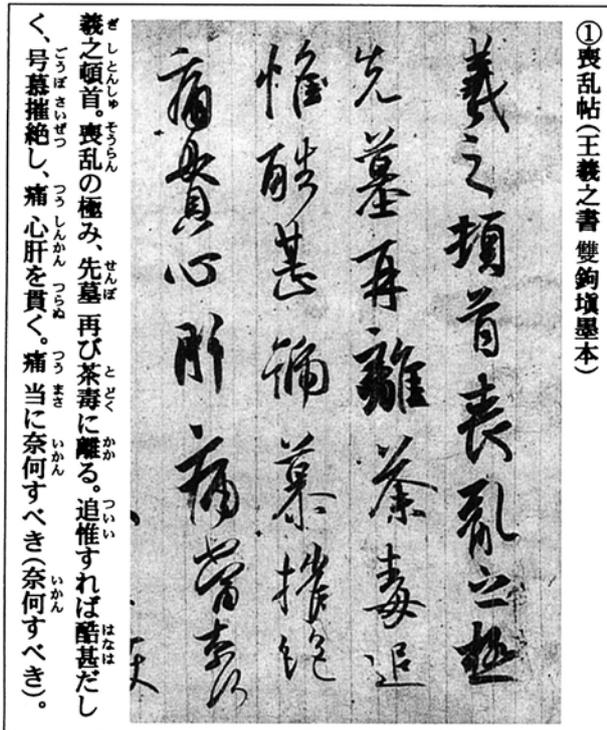
## 雙鉤填墨で書の再生に挑む

大琳



③不自然な筆づかいの部分

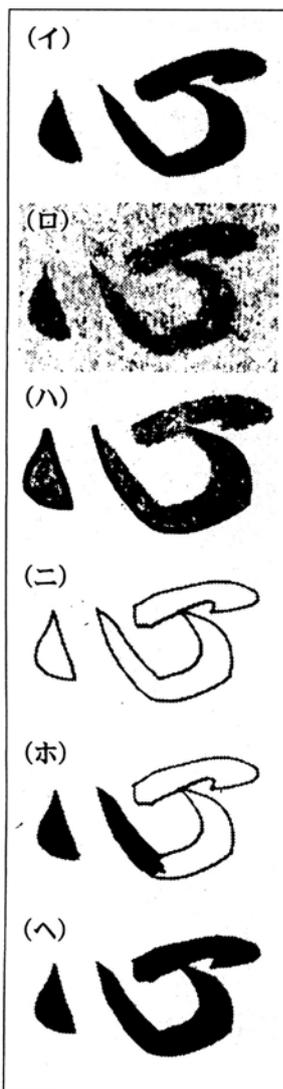
次に進みます。(ホ)は  
△今週の鑑賞▽  
①「喪乱帖」はふつくら  
ればよいのでしょうか。  
①「喪乱帖」はふつくら  
から、唐の時代の筆法が  
加わっていても当然で  
の時代側筆などの筆法  
の部分を取り除いて臨書  
しなければなりません。  
ん。これが喪乱帖の臨書  
のポイントです。  
書の学び方には雙鉤填  
墨等による法帖を学ぶ方  
法と、石碑の拓本を学ぶ  
方法があります。



①喪乱帖(王羲之書雙鉤填墨本)

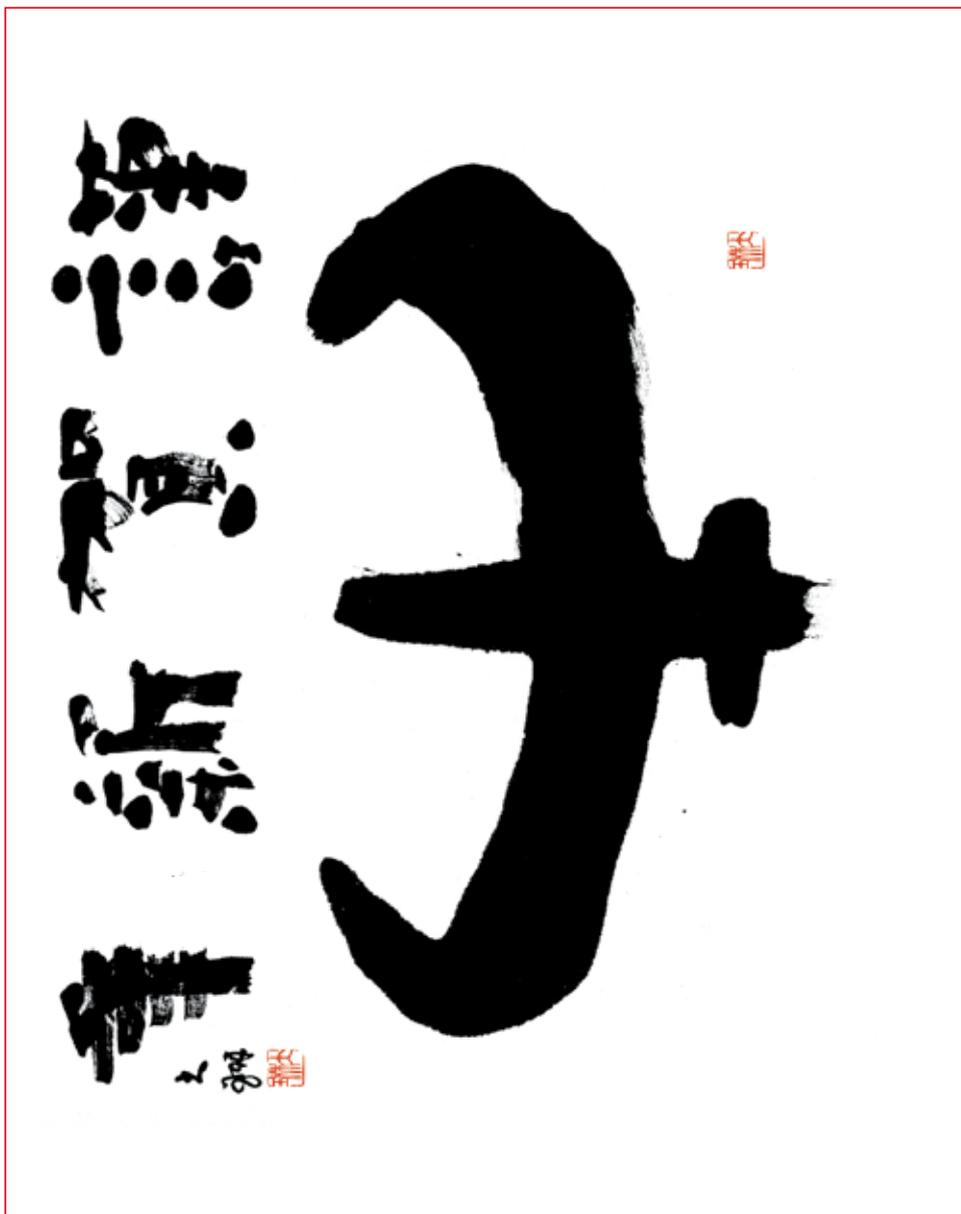
義之頓首。喪乱の極み、先墓再び茶毒に離る。追惟すれば酷甚だし  
く、号慕摧絶し、痛心肝を貫く。痛当に奈何すべき(奈何すべき)。

②雙鉤填墨の作業過程





大琳 (写)



牛

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
3	4	5	6	7	1	2
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

2021

2021

January